

16 森林整備室の事業概要

(事業名) 造林事業

新規 継続	実施期間	本年度予算額 (前年度予算額)	担当課・室 (担当班)	連絡先 (内線)
継続	S23～	2,098,048 千円 (2,194,062)	森林整備室 (造林間伐班)	097-506-3882 (内 3882)

事業の目的

森林の多面的機能を持続的に発揮していくためには、自然的条件や地域のニーズ等に応じて、効率的に適切な整備を進める必要があるため、森林整備を計画的に推進することにより、重視すべき機能に応じた多様で健全な森林へと誘導する。

事業の内容

事業区分	予算額(千円)	事業主体	事業の内容	補助率
造林補助事業	2,098,048	市町村、森林所有者、森林組合等	造林、下刈り、間伐等森林の整備の支援	国 3/10 県 1/10～ 2/10
(保育間伐推進緊急対策事業)	209,598	市町村、森林所有者、森林組合等	3～5歳級の人工林の除伐の支援	国 3/10 県 1/10 県上乗 5% 市町村 13%
(再造林促進緊急対策事業)	30,919	市町村、森林所有者、森林組合等	本数率で20%以上の広葉樹の植栽を伴う再造林の支援	国 3/10 県 1/10 県上乗 5%
(鳥獣防止施設等整備対策事業)	247,631	市町村、森林所有者、森林組合等	植林地等におけるシカの食害を防止するための防護柵や幼齢木ネット等の設置の支援 (市町村の上乗せが条件)	国 3/10 県 1/10 県上乗 5% 市町村 13%
(鳥獣害防止施設復旧事業)	3,960	市町村、森林所有者、森林組合等	激甚災害地域等において、豪雨災害等により被災した鳥獣害防止施設の復旧の支援 (市町村の上乗せが条件)	国 3/10 県 1/10 県上乗 7% 市町村 15%
(生分解性幼齢木保護ネット活用事業)	10,000	市町村、森林所有者、森林組合等	生分解性の幼齢木保護資材を活用した場合、プラスチック製との単価差に対し支援 (市町村の支援が条件)	県 2/3 市町村 1/3
(下刈支援対策事業)	240,064	市町村、森林所有者、森林組合等	スギ・ヒノキの疎植造林地の下刈支援 (市町村の支援が条件)	国 3/10 県 1/10 県上乗 5% 市町村 13%
(森林作業道施設復旧事業)	12,750	市町村、森林所有者、森林組合等	激甚災害地域等において、被災した森林作業道の復旧の支援 (市町村の上乗せが条件)	国 3/10 県 1/10 県上乗 7% 市町村 15%

(事業名) 再造林促進事業

新規 継続	実施期間	本年度予算額 (前年度予算額)	担当課・室 (担当班)	連絡先 (内線)
継続	H27～H31	522,015 千円 (395,440)	森林整備室 (造林間伐班)	097-506-3882 (内 3882)

事業の目的

林業の持続的な経営と森林の公益的機能の回復を推進するため、森林環境税を活用し、林業適地における低コスト再造林を推進する。また、タマホーム株式会社の寄付金を活用して、大分県森林再生機構に基金を創設し、花粉の少ないスギ苗木による再造林を行った場合に苗木代の助成を行う。

事業の内容

事業区分	予算額(千円)	事業主体	事業の内容	補助率
再造林促進事業	515,015	森林所有者等	林業適地におけるha当たり2,000本以下の疎植によるスギ・ヒノキの低コスト再造林の支援 (県と林業業界で上乗せ補助)	国 3/10 県 1/10 県上乗 15% 業界 7%
花粉症対策苗木再造林推進事業	6,000	大分県森林再生機構	花粉の少ないスギ苗木により低コスト再造林を実施した場合に、苗木代の上乗せ支援	コンテナ苗 30千円/ha 普通苗 15千円/ha を上限
推進費	1,000			

(事業名) 森林作業道整備事業

新規 継続	実施期間	本年度予算額 (前年度予算額)	担当課・室 (担当班)	連絡先 (内線)
継続	H21～	178,346 千円 (117,091)	森林整備室 (造林間伐班)	097-506-3882 (内 3882)

事業の目的

素材生産量の増加や、持続可能な森林経営の確立に資するため、簡易で耐久性の高い継続して利用できる森林作業道の整備を推進する。

また、自然災害等により利用できない森林作業道について、路盤工や横断工等の災害等復旧工事を行い、低コストで耐久性の高い路網を早急に整備するとともに、オペレーター育成とともに研修会を開催する。

事業の内容

事業区分	予算額(千円)	事業主体	事業の内容	補助率
森林作業道開設事業	147,000	市町村、森林組合、森林整備法人等	大分県が定める森林作業道作設指針に適合する森林作業道開設及び関連条件整備の支援	国定額 1m当たり 2,000円 上限
森林作業道復旧等整備事業	31,000	市町村、森林組合、森林整備法人等	公共造林事業以外で開設した森林作業道の自然災害等からの復旧の支援 (市町村義務負担、事業費30万円/箇所以上)	県 1/3 市町村 1/3
			激甚災害地域等において、豪雨災害等により被災した公共造林事業以外で開設した森林作業道の復旧の支援 (市町村義務及び上乗せ負担、事業費20万円/箇所以上)	県 1/3 市町村 1/3 県上乗 12% 市町村上乗 12%
森林作業道オペレーター研修事業	214	県	森林作業道作設オペレーターに対する森林作業道開設技術研修会の開催	
推進費	132			

(事業名) 災害に強い森林づくり推進事業

新規 継続	実施期間	本年度予算額 (前年度予算額)	担当課・室 (担当班)	連絡先 (内線)
新規	H30～H32	72,735 千円 (33,355)	森林整備室 (造林間伐班)	097-506-3882 (内 3882)

事業の目的

立木の河川への流出や山腹崩壊の発生を防ぐため、流出の恐れがある河川沿いの森林の伐採や急傾斜地等における強度間伐を実施し、自然植生の回復による広葉樹林化等を推進する。

また、災害発生の防止のため、施業放棄地において切捨間伐や広葉樹植栽による針広混交林化等を推進する。

事業の内容

事業区分	予算額(千円)	事業主体	事業の内容	補助率
河川沿いの森林整備	35,000	市町村、森林組合等	流木被害発生の恐れがある人工林を更新伐等により伐採し、自然植生の回復等により広葉樹林化する森林整備の支援	県 10/10
尾根・急傾斜地の森林整備	30,000	市町村、森林組合等	災害発生が懸念される尾根や急傾斜地の人工林を複数年かけて帯状伐採し、自然植生の回復等により広葉樹林化する森林整備の支援	県 10/10
施業放棄地の森林整備	7,695	市町村、森林組合等	災害発生が懸念される間伐及び再造林放棄地を対象に、切捨間伐による針広混交林化や、広葉樹植栽により広葉樹林化する森林整備の支援	間伐 県 10/10 再造林 国・県 10/10
推進費	40			

(事業名) 間伐材等安定供給推進事業

新規 継続	実施期間	本年度予算額 (前年度予算額)	担当課・室 (担当班)	連絡先 (内線)
継続	H18～	200,000 千円 (200,000)	森林整備室 (造林間伐班)	097-506-3882 (内 3882)

事業の目的

持続的な林業経営体制を確立するため、意欲と能力のある事業体に、管理経営を集積・集約化し、搬出間伐の推進を図る。

事業の内容

事業区分	予算額(千円)	事業主体	事業の内容	補助率
間伐材等安定供給推進事業	200,000	森林組合等	持続的な林業経営の確立を目的とし、木材加工施設等と連携した安定的な木材供給に資する搬出間伐及び関連条件整備の支援	定額 国 350 千円 /ha 以内

(事業名) 主伐・再造林システム構築事業

新規 継続	実施期間	本年度予算額 (前年度予算額)	担当課・室 (担当班)	連絡先 (内線)
新規	H30～H32	117,037 千円 (7,164)	森林整備室 (造林間伐班)	097-506-3882 (内 3882)

事業の目的

主伐・再造林の低コスト化を進めるため、全木集材と再造林の一貫作業を行うモデル的林業事業体を育成するとともに、苗木の増産等に要する経費を助成する。

事業の内容

事業区分	予算額(千円)	事業主体	事業の内容	補助率
一貫作業システム導入支援事業	100,000	認定林業事業体	主伐・再造林の効率的・低コスト化に向けた全木集材と再造林の一貫作業の支援	定額
苗木増産対策事業	17,017	大分県樹苗生産農業協同組合、苗木生産者	コンテナ苗等を生産する苗木生産者の施設整備の支援	コンテナ苗 国1/2、県1/6 普通苗 県1/2
			増産計画に基づき実施する採穂作業、採穂園整備等の支援	増産穂木 県 山取り 15円/本 採穂園 10円/本 採穂園整備 国1/2、県1/6 採穂園管理 県1/2
		県	県奨励品種の採取源拡大に向けたDNA鑑定の実施	国定額
		県	他業種従事者向け新規参入説明会	
		大分県樹苗生産農業協同組合、苗木生産者	生産者向け得苗率向上研修会の実施	県1/2
推進費	20			